

有屋地域ふるさと学習

300年の歴史と伝統文化を学ぶ

8月26日、有屋小児童・PTAによる有屋地域ふるさと学習が開催されました。講師に稲沢地区の丹正一さんと丹正之さんを迎え、御藩紙林として大美輪の大杉の歴史や金山杉の礎を築いたことや、江戸時代から続く亀馬山信仰に伝わる歌を聴きました。有屋地域区長・公民館長連絡協議会の矢口卯之助会長は「これを機に地域の宝を大切にしていって地元愛が深まると嬉しい」と話していました。



▲不動堂で亀馬山御山掛の歌を聴く参加者

衣類や小型家電2tを回収

町衛生組合連合会が無料リサイクル

8月29日、金山町衛生組合連合会による無料リサイクル回収が行われ、延べ70名の方が衣類や段ボール、オーディオ機器などを持ち込みました。この日だけで約2tの資源を回収。無料回収は、10月にも農村環境改善センター前で実施する予定です。また、通信機器やパソコン類などの使用済み小型家電は役場環境整備課で随時回収しています。ぜひ資源の再利用にご協力ください。



▲持ち込まれた衣類は海外で再利用される

▼趣味の講座に参加を希望される方は中央公民館までお電話を



趣味を生きがいに

「趣味の講座」で焼き物教室

様々な趣味を通して交流を図り、生きがいを進める「趣味の講座」。2回に分けて行われた今回の講座は、涌井大介先生をお迎えしての焼き物教室。参加者は、花瓶・お皿・コップなど様々なものを制作。「焼き物をする機会はあまりないから難しいけれど、友達と話しながら好きなように作ることができて楽しい」と出来上がった作品と一緒に笑顔で話してくれました。焼き上がりが楽しみです。

▼新型コロナウイルス感染症の予防法について質問をする沼澤丞くん



孫と祖父母の教育講演会

相手への思いやりをもって生活を

9月7日、明安小学校で孫と祖父母の教育講演会が行われ、講師に大蔵村診療所深瀬龍医師を迎え「新型コロナウイルス感染症」について講話いただきました。児童らは「どうしてコロナにかかるの?」「薬はないの?」など気になることをたくさん質問。深瀬医師は、適切な情報を知ることや、基本の手洗いうがいをきちんと毎日して毎日を元気に過ごすようにアドバイスされました。

生徒全員が輝ける体育祭

スローガンは「鳳華」

好天に恵まれた9月5日、金山中学校体育祭が開催されました。新型コロナウイルスの影響で春から秋へ実施時期を移し、感染予防をしたうえで開催となりました。

競技内容は生徒が考えた「一球入魂玉入れ」「大縄跳び」やバトンの代わりに紙鉄砲を鳴らしてからリレーする「紙鉄砲組対抗リレー」、伝統の応援合戦など10種目。

接戦の末、優勝を勝ち取ったのは紅組。「コロナの影響で例年とは違う体育祭になったが、体育祭実行委員と幹部を筆頭にこの日を迎えることができた。体育祭を通し学年の壁を越えてみんなが一つになった。今後の学校生活に活かしていきたい」と実行委員長の丹志穂美さん(3年)は閉会式で話し、生徒の頑張りを讃えていました。高橋晋也校長は「応援合戦を短時間で完成させたのはとても感動した。勝敗を越えて一つになる皆さんを目の当たりにできて良かった」と嬉しそうに講評を述べました。体育祭を通しひと回り大きく成長した金山中生。ますますの活躍を期待します。

まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

